

目指す学校の姿

生命及び人権尊重の精神を基盤に、

杉並区教育ビジョン2022 みんなのしあわせを創る杉並の教育の具現化を図りながら

仲間を大切にし、互いを尊重し、支え合いながら、主体的に豊かな学びを創造できる子が育つ学校

本校の教育目標

◎自ら考える子ども

○たくましい子ども

○心ゆたかな子ども

◇主体的に豊かな学びの創造

◎児童が自ら問いをもち、主体的に課題を追究し、学ぶ楽しさを実感できる学習を進めます。

【予供も教師も意識を変える】

- ・教師が先導し続けない
後追いの学習を増やす

【みんな一緒にから個別へ】

- ・自己決定できる機会の保証
※選択肢からはじめる
ノート、プリント・・・
※挑戦、個別の家庭学習
必修と自己選択

【日常的なICT活用】※変更

- ・眞の意味で「学びのツール」となるようにする。
様々な場面での活用の選択を
児童ができる環境への転換
・AIドリルの一層の活用
家庭学習へ広げる工夫

◇心と体の健康の増進

◎自らの心と体の健康に関心をもって、その向上をはかる取組に努力する子を育てます。

【運動の必要性の理解を深める】

- ・運動が必要な理由を、心と体の健康と結びつけて考えさせる
- ・体を動かすことの楽しさを伝え、実感させる。
- ・子供は体を作る段階だからこそ運動を大切にする。
- ・運動遊びのバリエーションを広げる。

【食育の充実】

- ・給食指導をメインに、食への興味・関心を高める。
- ・食と健康の関連について考えさせる。
- ・感謝の気持ちの醸成を図る

◇やさしさと思いやりの心の醸成

◎多様性を受け入れ、自他の違いを認め、個性を尊重し合える子供を育てます。

【対話と協働】

- ・「対話」と「協働」を意識した取組を進めることで、自分とは違う様々な考え方や方法などに触れる機会を増やす。
- ・違いを受け入れる心の涵養

【個別の尊重】

- ・個性=自己流とは限らない
- ・自分らしさに気付く
- ・自分との対話
- ・集団の中で個性をどのように発揮(生かす)するか

【人との関わりから】

- ・いろいろな人とかかわり合い、ふれあいの中で多様な考え方や生き方にふれる。

来年度の取組

～コミュニケーションを図りながら、いっしょに考えていきましょう～

1. 屋上再生プロジェクトの推進

子供達への意識付け 地域との協働を一層推進する

2. タブレットPCを真の学びのツールへ

アプリの機能、良さを生かした子供自身の選択による使用の幅を広げる

3. ジグソーパズルからレゴブロックへ

正解主義から修正主義への転換にチャレンジ 納得解へ※継続

4. ほりんピック

子供達の思いを生かして、主体的な取組の**推進と充実**。

5. マイプラン学習の検証とバージョンアップ

主体的な学びの一層の推進

6. 本物に触れる

出前授業、校外学習、移動教室などの見直しと充実